

モリメイトの里山づくり

# モリメイト通信

発行 2023年11月30日

通算256号

三重県上野森林公園モリメイト

本気で遊ぼう！モリメイト

11月12日(木曜日)

## 第9回・くぬぎの森づくり開催

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明 10名】



モリメイトの里山づくりのイベントである「くぬぎの森づくり」は、今年で9回目を迎えた。先週までの暖かい日とはうって変わって、北風の吹く寒い朝となった。

イベント開始前に、簡単な打ち合わせをした後、受付と研修室で話をする担当はビジターコテージに残り、植樹準備をする担当は軽トラックに苗木と道具を積んで先に植樹地に向かった。

今回は、幼児から小学生、その保護者、5組20名の参加があり、1人1本、全部で20本のクヌギを植樹してもらうことにした。受付を済ませた後、開始時刻まで、子ども達は、植樹した木に付ける木札に、名前と好きな絵を楽しそうにかいていた。

研修室で、モリメイトの活動や、森林の大切さ、どんぐりやクヌギの木の話を聞いた後、色づき始めた晩秋の森林公園を散策しながら、モリメイトフィールドの植樹地に向かった。

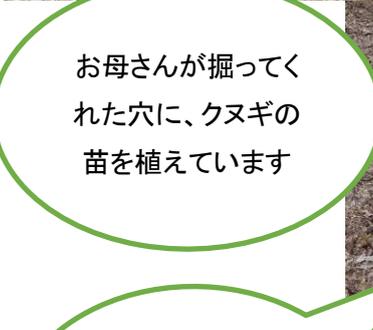


研修室で話を聞く



鹿よけネットの付け方を聞く

(原料はトウモロコシで10年ほどで自然に帰る)



お母さんが掘ってくれた穴に、クヌギの苗を植えています



植えたときは水をあげるけど、あとはあげなくていいそうです



鹿に食べられないようにしっかり止めています

木に名札をつけています。大人になったらどのくらいになっているのかな

ビニールポットにドングリを入れて持って帰り、クヌギの苗木を育てます



アンケートから

クヌギの木は、燃料になり、シイタケの原木になり、落ち葉は腐葉土になり、カブトムシやクワガタはクヌギの樹液に好んで集まるということを知りました。クヌギは、里山を代表する木ですね。植樹できてよかったです。

